



たばこまち

青森市立葛町小学校
学校だより
平成24年9月3日
第4号
文責：櫻田(教頭)

よさを発揮できる子に

校長 鹿内 裕明

長い暑い夏休みが終わり、子どもたちはたくさんの経験をにこやかに学級のみんに伝え、2学期がスタートしました。休み中の作品を見ていると、子どもたちのアイデアと粘り強さを感じさせる作品が多く、たくましさを感じました。日常使っているバックなどの活用、きめ細かな細工が見られる工作等、個性あふれる自由研究等、それぞれの学年のよさが出ていました。子どもの発想力はとてもすばらしいものです。

さて、2学期は全校遠足、全校で参加する連合音楽会、学習発表会(90周年を祝う会)等の大きな行事があります。子どもたちがめあてをもって自分たちのよさを発揮してくれることを楽しみにしております。また、1学期同様に社会性の育成として「あいさつと礼儀」を大切に生活を送れるように家庭と力を合わせて取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

葛町小学校 大正11年 創立開校(創立90周年を迎えて)

葛町小学校は大正11年4月1日に創立開校しました。校長他19名の先生がおり、19学級編成でした。子どもは1200名ぐらいいました。校歌は大正12年に制定され、現在まで歌い続けられています。その当時は青森市も第一次世界大戦を契機として産業界がめざましく発展した最中にありました。堤川周辺に缶詰工場、焼き竹輪工場、蒲鋒工場、製材工場が立ち並び、とてもにぎやかでした。そのため、人々が集まり、子どもの数も増えて葛町小学校ができたのです。

第1回卒業生(中村さん) 20周年記念誌より一部抜粋

大正11年4月、葛町校が開校され、当時橋本校その他に学んでいた児童がこの新しい学校に集められました。学校ができたといっても校舎は未だに無し、橋本校の一部を借り、午前午後の二部授業を受けました。幼い児童の心理としては他の校舎を借りるといことはどんなに肩身が狭く感じられたことでしょう。廊下を一つ隔てて橋本校の児童からは継子扱いされるし、新校舎ができるのを千秋の思いで待ったものでした。

7月、新校舎落成の日が来ました。「わが懐かしき校舎の・」前々から熱心に教えられた落成式の歌を胸を膨らませて斉唱したものです。新しい自分たちの校舎に入り、安心した気持ちで毎日楽しく学ぶことができました。また、保護者の尽力により校旗も出来上がりました。紫地に示された天地人の白線と金糸に織り込まれた校章の輝きばかりの校旗を見て、誰もが天地人に恥じざる立派な人になろうと幼い心にそうした気持ちがあふれてきました。

大切な命を守るために ～通学路緊急安全点検～

8月21日(火)残暑厳しい中、堤町交番の木村所長さん、交通安全協会堤支部長の須郷さん、舘貝町会長の山田さんにも御協力頂き、通学路の緊急点検を実施いたしました。

PTA校外安全委員のお母さん方と生徒指導主任の佐々木先生を中心に特に危険箇所としている7箇所を丁寧に回り回りました。横断歩道がない所の渡り方や歩行の妨げとなる大きな縁石を見つけるなど、実際に歩いて見なければわからないことがたくさんありました。子どもたちの安全のために登校指導や交通安全指導に力を入れていくことを確認しました。

高橋歯科医院前の交差点に横断歩道を設置して頂けるよう堤町交番の木村所長さんが要望を提出してくださいました。来年度以降の検討の対象となるそうです。また、鈴惣さん前の交差点が危険だということ、PTAとして電柱に看板を設置してはどうかという話も出ました。早急に検討していきたいと思っております。



9月の行事予定

- 3日(月) 安全点検日
- 4日(火) 児童集会(3年音読発表)
- 6日(木) 後期クラブ活動組織会 読み聞かせ(中学年)
- 8日(土) 高学年親子レクリエーション(浅水水族館)
- 10日(月) 体位測定(1・2・3年)
- 11日(火) 全校朝会 体位測定(4・5・6年) 劇団四季鑑賞会(6年)
- 13日(木) 午前授業(※1) 読み聞かせ(高) 外国青年来校
- 14日(金) 午前授業(※2)
- 17日(月) 敬老の日
- 18日(火) 全校遠足(梵珠山)
- 19日(水) 代表委員会
- 20日(木) 委員会活動 職員会議
- 21日(金) 3校合同芸術鑑賞教室(橋本小)9:30～12:00(※4)
- 22日(土) 秋分の日
- 24日(月) 午前授業(※3)
- 25日(火) 全校朝会 第2回PTA家庭教育学級(心肺蘇生法)
- 26日(水) 集金日
- 27日(木) クラブ活動 読み聞かせ(低) 外国青年来校

○(※1・2・3) 先生方の研究会参加や教育委員会の訪問のための措置です。
○(※4) 橋本小の体育館で、ミュージカル『オズの魔法使い』を鑑賞します。

～橋本小との合同野球部始まる！～

児童数の減少は、部活動にも大きな影を落としています。特に多くの部員数を必要とする野球部の活動は、小規模校共通の悩みとなっています。そこで、本校は野球部の活動を維持するため橋本小学校との合同チームを編成することに致しました。

8月3日と15日に合同練習を行いました。最初は、ぎこちない動きの子どもたちでしたが、すぐに慣れ、楽しそうに練習に取り組み姿にほっと一安心でした。8月25日には、合同チームでの大会参加も果たしました。チーム名、ユニホーム、練習場所、練習時間等、一緒に活動していくために解決しなければいけない問題も山積みですが、子どもたちのやる気を大切に、楽しく活動が進められるように両校でがんばって行きます。よろしくお願い致します。



四校親善野球大会

葛町小での練習風景

これでカラスも大丈夫！ メタセコイアの木剪定

8月11日(土)給食配膳室前(青柳橋停留所前)にある3本のメタセコイアの木は生命力が強く、青柳通りの電線に今にも覆いかぶさりようになっていました。そして、うっそうとした枝葉の中には、しっかりとカラスが巣を作り、子育ての時期には、私たち学校関係者をことごとく威嚇し、身の危険を感じる程でした。2時間に及ぶ大作業で、トラック一杯分の枝を切ってもらいました。その際、直径約1メートルもある大きなカラスの巣も撤去しました。担当した作業員の方もこんな大きなカラスの巣は見たことがないなあとおっしゃっていました。これで、子どもたちが襲われる心配ともサヨナラです。

8月11日(土)給食配膳室前(青柳橋停留所前)にある3本のメタセコイアの木は生命力が強く、青柳通りの電線に今にも覆いかぶさりようになっていました。そして、うっそうとした枝葉の中には、しっかりとカラスが巣を作り、子育ての時期には、私たち学校関係者をことごとく威嚇し、身の危険を感じる程でした。2時間に及ぶ大作業で、トラック一杯分の枝を切ってもらいました。その際、直径約1メートルもある大きなカラスの巣も撤去しました。担当した作業員の方もこんな大きなカラスの巣は見たことがないなあとおっしゃっていました。これで、子どもたちが襲われる心配ともサヨナラです。



長い2学期が始まりました。子どもたちはみんな元気です。

2学期の始業式、一番うれしかったことは全校児童63名全員が元気に登校してくれたことです。子どもたちの元気な声を聞いて、新学期が始まったんだなあという気持ちを強くしました。笑顔で、楽しく学校生活を送れるように教職員・児童一同がんばってきたいと思います。よろしくお願い致します。